

二十歳の抱負 Interview



山下 明莉さん

今、事務の仕事をしています。仕事がスムーズに運ぶようコミュニケーション能力を高めることが目標です。菊陽町は人口もお店も増えて、にぎやかになってうれしい。交通の便がもっと良くなればと思います。



河崎 颯人さん

菊陽町はあいさつを返してくれるなど人や地域が温かいと思います。映画「バックドラフト」を見て消防士に憧れ、夢がかないました。早く仕事を覚えて地域に貢献できる人材になりたいです。



宮村 千尋さん

菊陽町は人が優しく帰りたい場所です。ミュージカルを見て圧倒されたのをきっかけに、舞台俳優になる夢に向かって、専門学校で演技を学んでいます。親に迷惑をかけないよう頑張ります。



石坂 諒任さん

夢はシステムエンジニアになることです。思い出の場所は子どものころサッカーをしていたさくら公園。菊陽町は都会と田舎のバランスが良く、住みやすいです。今後の目標は情報技術者検定を取ることです。



一原 ほなみさん

舞子さんになりたいと思い、中学卒業後この道に進みました。言葉が大変ですが、毎日、日本舞踊を踊るのがうれしい。お客さんに「毎日給食ににんじんが入っていたこと」やキャラッピーを紹介しています。



藤本 哲也さん

母校の熊本工業高校の先生になることが夢です。菊陽町は水がおいしい。友達と仲良くなり楽しかった思い出ばかりです。両親に「あと2年間学校を頑張ります。よろしく願います」と言いたいです。



1. 菊陽町図書館入口の看板前で 2. 後藤三雄町長からのお祝いの言葉を聞く新成人 3. 6-8. 10-13. 旧友と記念撮影をしたり友人と話を花を咲かせたりする新成人 4. ケーブルテレビの取材に笑顔で応える 5. 図書館ホール内での成人式の様子 9. カラオケバトルでパフォーマンス 14. 企画・運営で式を盛り上げた新成人実行委員の皆さん



新成人が新たな決意を胸に大人の仲間入りー

平成28年菊陽町成人式

二十歳の門出

新たな一歩へ

菊陽町成人式が1月10日、菊陽町図書館ホールで開催され、292人が出席しました。会場には友人との再会に喜んだり、写真を撮ったりする姿が見られました。式典で後藤三雄町長は「これから重大な責任を負います。知性と心身を磨き、全国、世界へ羽ばたいて」と激励。新成人代表の児玉篤司さんは「限りない愛情で育ててくれた両親、恩師、地域の皆さまに感謝しま

す。夢や目標に向かって「人生は一度しかない」と絶えず挑戦と努力をしてきました。今以上に挑戦と努力を重ね、今後成人となる後輩たちの手本になりたい」と誓いました。
恩師から「これから人のために精いっぱい頑張ってください。人生を楽しんで」などのビデオレターが上映されると、新成人は懐かしさやうれしさから歓声を上げていました。新成人カラオケバトルもあり、8人が自慢の歌声で会場を盛り上げました。



①堂々と発表する新成人代表・児玉篤司さん
⑩恩師からのエールに笑みがこぼれる新成人